

## 野添大辻遺跡（第1次）

- 所在地 : 度会郡大紀町野添（わたらいぐんたいきちょうのぞえ）
- 遺跡への経路 : 車で 国道42号線から七保大橋を渡り、信号を左折し、県道伊勢大宮線の野添バス停（町民バス）の北側  
JRで 紀勢線川添駅下車約2.2km（徒歩約30分）
- 位置情報URL : <http://www.gis.pref.mie.lg.jp/mmm/index.html?z=512&ll=34.41710879629629,136.48857062146894>
- 調査の種類 : 本調査（第1次発掘調査）
- 調査原因 : （主）伊勢大宮線（野添）地方特定道路整備事業
- 調査期間 : 平成24年5月8日（火）～平成24年8月2日（木）（予定）
- 調査面積 : 1,027㎡
- 主な遺物 : 縄文土器、中世の土師器（はじき：素焼きの土器）など

野添大辻遺跡は日本一の清流、宮川の右岸段丘上に位置し、美しい田園風景が広がる中にあり、中世（鎌倉～室町時代）の集落跡と考えられています。

調査はまだはじまったばかりですが、中世の遺物に加え、縄文土器や奈良時代の土師器も出土しています。特に縄文土器は押型文土器といわれる縄文時代早期（今から約8000年前）の貴重なものです。

さて、これからの調査ではどのような発見があるのでしょうか。とても楽しみです！



出土した縄文土器（押型文土器）



表土を取った段階（東から）

### 問い合わせ先

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503

調査研究1課 / 担当者：星野

電話番号：0596-52-1732 / FAX：0596-52-7035

E-mail：maibun@pref.mie.jp